

こうじやさんシリーズや他社ソフトを「つなぐ」

「三の丸EXv2」は、「拾いEXv2」・「Writeレス」・「Planner EX」・「Smart」と連携することや、複合単価見積の作成が可能になるオプションなどを追加することができます。こうじやさんシリーズで登録をしたデータを、CSVデータやKSDX見積データ、iTES見積データ(見積標準フォーマット)で出力して、他社のソフトで利用することもできます。



※オプション機能については、本丸EXv2・二の丸EXv2のホームページをご参照ください。

価格表(税別価格)					
基本システム1ライセンス	1,600,000円	実行予算承認オプション	300,000円	導入設定費(PC版)	130,000円～
積算見積追加ライセンス(1ライセンス)	200,000円	支払査定オプション	200,000円	導入設定費(Server版)	190,000円～
原価管理追加ライセンス(1ライセンス)	200,000円	会計連携オプション	200,000円	訪問操作説明費	80,000円
積算見積Viewer	100,000円	工事経歴書オプション	200,000円	リモート操作指導(1h)	16,000円
原価管理Viewer	100,000円	進行基準オプション	200,000円	年間サポート2ライセンス	72,000円
複合単価オプション	200,000円	予実管理オプション	200,000円	年間サポートライセンス追加	12,000円
消防点検見積オプション	200,000円	作業予定管理オプション	200,000円		
外部データ取込オプション	200,000円	売上入金一括オプション	200,000円		
見積承認オプション	300,000円	中小企業共通EDI連携	200,000円		

動作環境(ネットワーク版)					
サーバ			クライアント		
CPU	インテルXeon E5-1600番台 4コア 3Ghz以上 または同等の性能を持つプロセッサ		CPU	インテル Core i5 2.5Ghz以上 または同等の性能を持つプロセッサ	
対応OS	Windows Server 2019/2022 (※3)		対応OS	Windows 11Pro/10Pro(※1)	
メモリ	16GB以上推奨		メモリ	8GB以上推奨	
HDD	10GB以上必須(データは除く)		HDD	10GB以上必須(データは除く)	
データベース	SQL Server 2019以降		モニタ	解像度 1366x768以上推奨	
モニタ	解像度 1366x768以上推奨		その他	CD-ROMドライブ必須(インストール時)	
その他	CD-ROMドライブ必須(インストール時)			Microsoft Office 2016/2019 (※2)	

※Microsoft、Windows、SQL Server は、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標です。
インテル、インテル Core は、米国およびその他の国における、Intel Corporation またはその子会社の登録商標または商標です。
記載された内容および製品の仕様は、改良のために予告なく変更される場合があります。
※1 Windows RT 又はARM版Microsoft Windowsには対応いたしません。
※2 Microsoft Office 2016/2019 (ストアアプリ版)には未対応
※3 Windows Serverは「Enterprise Edition」、「Standard Edition」のみに対応。

関連事業

一般社団法人

全国設備業DX推進会

中小企業診断士による経営革新セミナーや、クラウドやモバイルを活用した業務効率化セミナーなど40種類以上の無料セミナー(一部有料)を、全国各地で開催し、各組合の取り込みやセミナースケジュールを専用サイト【設備経革広場】でリアルタイムに公開しています。また、メールマガジン配信や新聞を発行し、DX化に役立つ情報などの配信も定期的に行っています。

お問い合わせは

石田データサービス株式会社

https://www.idsnet.co.jp

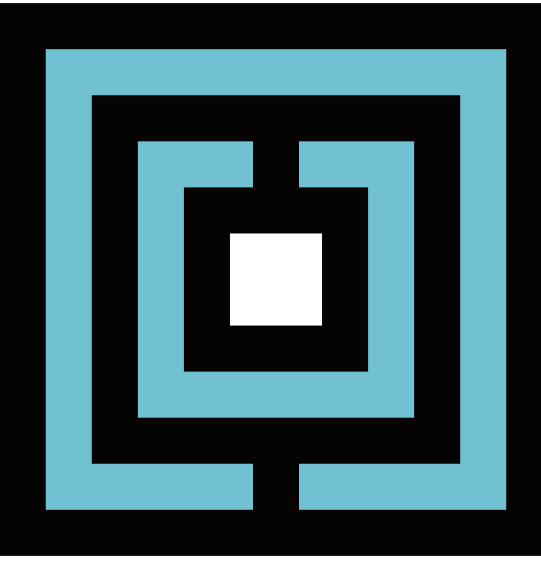
【システムに関するお問い合わせ】

050-3161-7985

電気設備・給排水衛生設備・空調設備・消防設備・弱电設備

こうじやさん®シリーズ
工事積算見積・原価管理統合システム

三の丸EXv2



石田データサービス株式会社

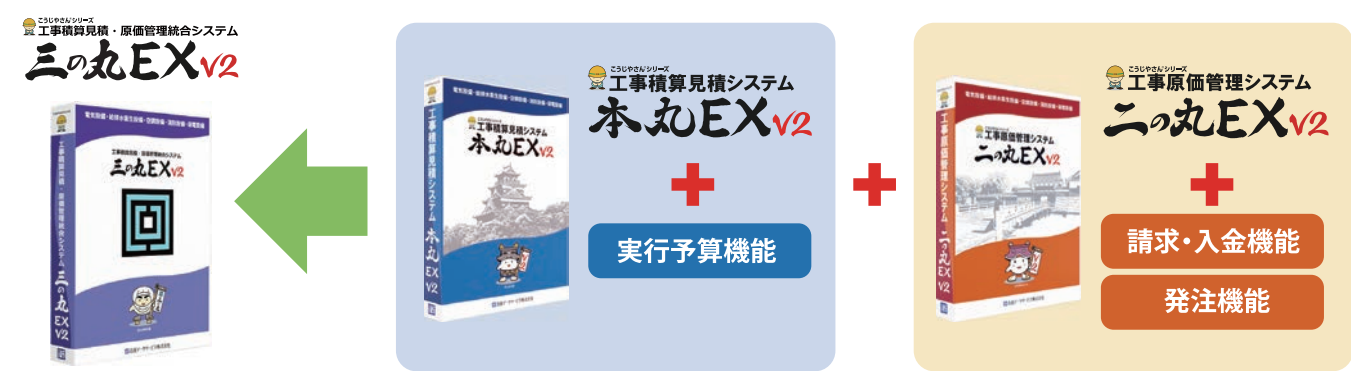
あなたの会社、こんなお悩みを抱えていませんか？



- 正確な見積作成・漏れの無い原価投入を行いたい
- 見積作成時に資材や機器の仕入金額をカンタンに調べたい
- 各物件の進捗状況を見える化したい
- 各物件の予算・発注・実績の管理をしたい
- インボイス制度に対応した請求書発行や仕入管理をしたい
- 各物件の関連した資料をデジタル化して管理したい

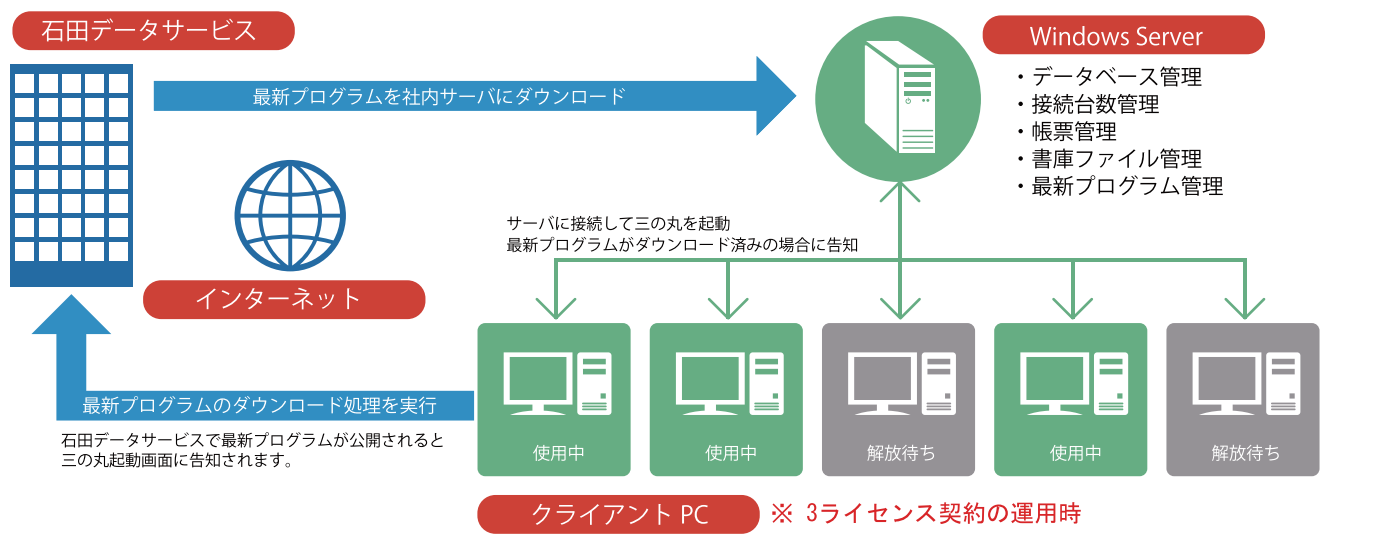
そんなお悩みは「三の丸EXv2」が解決します！

「三の丸EXv2」は、工事積算見積システム「本丸EXv2」に「実行予算機能」と、工事原価管理システム「二の丸EXv2」に「請求・入金機能」「発注機能」をセットにした統合システムで、工事の案件登録から見積書の作成、工事の台帳管理まで総合的に運用することができます。



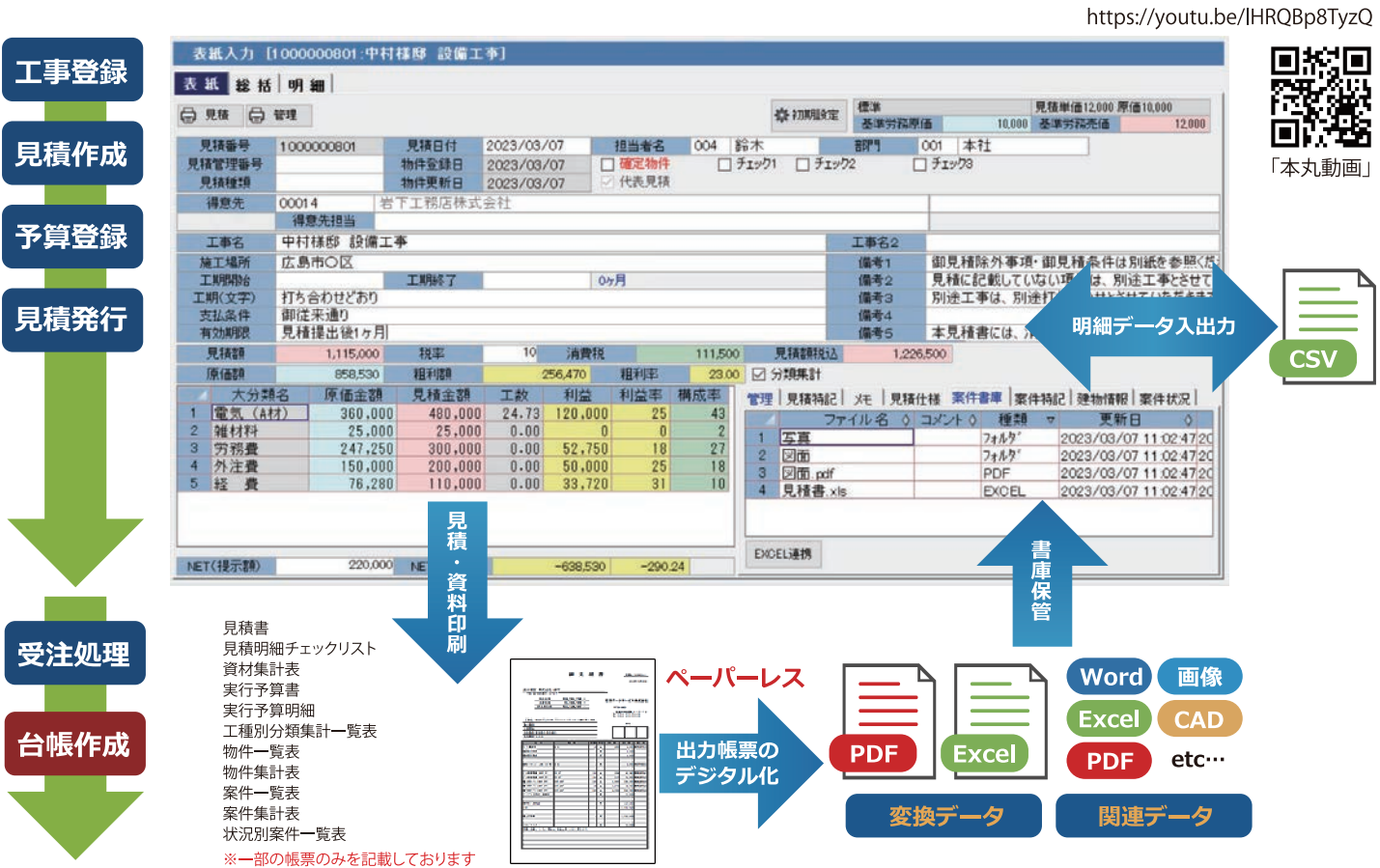
社内ネットワークで見積と原価情報などを共有できます！

「三の丸EXv2」は社内のWindows Serverに接続をして運用します。ご契約いただいたライセンス数の範囲内であれば、どのPCにもクライアントプログラムをインストールすることができます。「三の丸EXv2」で登録をした情報は、社内でも共有することができます。また、「三の丸EXv2」起動時に最新プログラムがある場合、Windows Serverにダウンロードして、各クライアントPCのプログラムを最新にできます。



「三の丸EXv2」の運用について

工事情報の登録や、各作業の工事種別と材料や労務などを選択画面から登録して見積りが作成でき、作成した見積りの状況を誰でも一覧から把握することができます。作成した見積りや関連資料は印刷以外にも、PDFやエクセルファイルとして出力、工事ごとの書庫フォルダ内に保管できます。



工事を受注すると、見積りの契約情報を元に自動で工事台帳が作成できます。工事の内訳登録や、材料の発注処理を行うことで、台帳画面から実行予算の確認が行えます。また、工事の進捗状況も一覧画面から確認することができます。印刷物は、インボイスに対応した請求書や各種集計資料などを作成することができ、それらの帳票をPDFやエクセルに変換して一元管理することができます。

